

（１）今後の事業計画について

▶令和５年度下半期　／　令和６年度

【展示】

総合テーマを「多様な人・もの・文化の交流により誕生した“開かれたムラ”」とする基本展示と、村の歴史や自然を様々なテーマで展示する企画展示で構成。

（１）基本展示①（展示室１）

壁のない明るくオープンな空間で、「水辺のムラ東海村の風土」という小さな東海村を再現したエリアと体験・体感エリアから成り、村の自然環境とそ中でつくられた風土を 楽しく学ぶことができる。季節やテーマに合わせ、年４回 の展示替えを行うとともに関連ワークショップやミニイベントを行う「まる博マルシェ」も開催。人の歴史は自然環境と密接につながっていることを村の自然の特徴と歴史から学ぶ。

年度	時期	事業名	内容
５	秋期（10-12月）	アドベンチャーinビレッジ 東海村の森を冒険せよ	東海村の森を再現し、展示。
	冬期（1月-3月）	城と古墳	石神城や古墳に関したものを展示。 発掘された茨城展と連動。
	春期（3-6月）	文化的景観（春） 春の訪れ山桜・桜	文化的景観の春を展示。 桜マップを作成し、本村で見ることができる桜の位置を展示。
６	夏期（7-9月）	J-PARC×東海村	J-PARC東海村にできた経緯、加速器・素粒子についての展示。
	秋期（10-11月）	紅葉する樹木・木の実	村内の樹木の特徴・木の実・木の実を食べる動物たちを中心に展示。
	冬期（12月-2月）	ちよと昔の展示 ちよと昔の暮らし	昭和～平成の風景を展示。 昔の生活用具等の展示、体験。
	春期（3-6月）	山桜・桜	村内で見られる桜に関する展示。
７	春期（3-6月）	山桜・桜	村内で見られる桜に関する展示。

（２）基本展示②（展示室２）

『人々が紡ぐ東海村の物語～人・もの・文化の交流と開かれたムラ』という題の一冊の本に見立てて、縄文時代から近現代までを実物資料を中心に６つの章で構成した展示としている。一部はトピックス展として年２回ほど展示替えを行う。「交流」をキーワードに、物語仕立てで村の歴史の特徴を展示することで、より深い興味をもって展示品を鑑賞し、それぞれが村の歴史を考えるきっかけとなることを意図している。

	時期	内容
通年	第１章 照沼のとある青年の物語	縄文時代に水辺に誕生したムラ（堀米A遺跡）から出土した糸魚川産の翡翠や異なる地域の特徴を合わせ持つ土器等から、他地域との交流を描く。
	第２章 水辺の王の物語	太平洋の入り江に面する古墳の副葬品に遠く離れた地で生産されたものや海洋民を示すものがあることから、被葬者の海を介した交流について描く。
	第３章 砂と塩の物語	海岸沿いの製塩遺跡から出土した考古資料や人骨のDNA分析結果を基に、様々な地域の人々が出入りする海辺のムラの姿を描く。
	第４章 旅人の物語	水辺が作り出した聖地・景勝地である村松地区が、人々の往来によって発展していく様子を描く。
	第５章 村人の物語	当時の村の人々の暮らしがみえるような資料を展示。
	第６章 開かれたムラの物語	東海村に日本で初めて設置された国立結核療養所・村松晴嵐荘と日本原子力研究所。それを契機に全国から集まった村の新住民と旧住民の交流、文化の創造を描く。
随時	トピックス展	村松軌道（R5.3月-9月） 戦争関連資料（R5.11月-R6.2月） 昔の教科書（R6.3月-5月）

(3) 企画展示

基本展示だけでは伝えきれない村の歴史や自然を様々なテーマで 企画展示室で 展示。

年度	時期	事業名	内容
5	10月-12月	森に生きる村人たち	縄文時代～近世における本村の森を再現。砂防林造成による人工林と人工林の活用について展示。
	冬期（2月）	発掘された茨城展	茨城県教育財団による展示。
	春期（3月-4月）	新規収蔵品展	令和5年度の新規収蔵品を展示。
6	夏期（7-9月）	J-PARC×東海村展	J-PARCができるまで、J-PARCでできることについて展示。
	冬期（11月-12月）	石と人 岩石の世界 （寄贈資料コレクション展）	人の石材利用について旧石器から墓石までの歴史を展示する。
	春期（2-3月）	郷土の画家・歌人展 （塙南可・塙千里）	塙家資料を展示。
7			

【教育普及】

（１）学校連携事業（ジョイント授業）

学習指導要領における学習のねらいを踏まえて、総合学習や社会科の授業において、ふるさとの歴史や地域資源、環境に興味・関心を深められるよう、展示・収蔵品や体験事業を活用した学習プランや学習教材を提供し、村内小中学校の教育活動との連携を図っている。

年度	時期	学校	内容
5	10月（6回）	中丸小学校ほか3校	【理科】（中学3年）自然界のつながり 【生活】（小学1～2年）まち探検、あきとなかよし
5	11月（2回）	村松小学校ほか1校	【総合】（6年）職場体験、環境学習
6	学校要望により調整	全小学校	前年度内容を参考にしながら、学校の意向を加味して実施。村内全校の利用を目指し、利用しやすいしくみを検討する。

※現時点での予定

（２）とうかいまるごと博物館

38 kmというコンパクトな面積の中に城跡や古墳、海や川など多くの歴史や自然を語るものが存在する東海村の特徴を活かし、村内全域を博物館として捉え、東海村全体をまるごと体験し・遊び・学ぶことで、郷土への理解を促進し、郷土愛を醸成する。

○村内住民活動団体や企業などの様々な主体と連携し、講座やフィールドワーク、体験などのプログラムを提供。

○東海村を研究する「東海村歴史と未来の交流館研究員（通称：まる博研究員）」の養成（人材育成）。村内在住・在勤の高校生以上から募集し、養成講座・専門講座を実施。

令和5年度下半期

■ 講座等（講座・フィールドワーク・展示・イベント）

種別	講座数	内容
交流館主催講座等	19	講演会、館長講座、まる博講座（石神城、古墳他）、展示、展示解説、バックヤードツアー、フィールドワーク、マルシェ（体験）他
協力団体主催講座等	19	ハローサイエンス、探鳥会、天体観測会 他
行政主催講座 （生涯学習課を除く）	6	すこやかウォーキング

■ 東海村歴史と未来の交流館養成講座（まる博研究員）

○定例会 第3期養成講座 概ね月1回開催（7名）

○専門講座 「植物図鑑を作ろう」「東海村の遺跡調査団」「東海村の古文書調査隊」

（３）とうかい子どもキャンパス事業

村内在住の小中学生を対象に、科学実験や工作、野外活動やスポーツなど、幅広い分野でふるさとの資源について学び、地域資源の再発見や村への誇り、郷土愛の醸成への取り組みを行っている。また、様々な体験活動を通して、自らの可能性や興味関心を高める取り組みも実施している。第1期（6・7月）第2期（10～11月）第3期（12～1月）第4期（2～3月）に分けて募集をしたうえで開催。

年度	時期	講座数	事業名
5	第2期 （10～11月）	8	自然観察会、テレビクルー番組製作体験、建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう、ガラスアート体験、陶芸体験教室、ツリークライミング体験会、放射線検出器で宝物ゲット、のぶちゃん先生の鉄道教室
	第3期 （12～1月）	6	のぶちゃん先生の親子理科教室、クリスマスツリー制作、のぶちゃん先生の理科ちゃん教室、高校生会もの作り教室、のぶちゃん先生のクリスマスレクチャー、イラストレーター講座
	第4期 （2～3月）	5	のぶちゃん先生の親子理科教室、高校生会ものづくり教室、くわしくはWEBで、のぶちゃん先生の理科ちゃん教室、青少年育成アドバイザーの会ものづくり教室
6	第1～4期	約30	応募状況から継続講座を判断しつつ、新たな分野の開拓や異年齢の人材育成を積極的に展開

【交流事業・施設活用】

(1) にぎわいづくり事業

村民団体や民間事業者等の様々な主体と連携し、人と人、人とモノの交流や、にぎわいの創出を生む事業を行っている。

年度	時期	事業名	内容
5	10月9日（月祝）	第53回東海村総合スポーツ大会	交流スペースでeスポーツの部を開催（4種目）。小学生/中学生/高校生/一般の部。
	11月12日（日）	第40回東海やったん祭（交流館屋外広場）	青少年のお祭りとして青少年団体・青少年育成団体が出展しゲームや体験を通じた参加型のイベント。
	1月上旬	東海村郷里（ふるさと）かるたDAY（東海村子ども会育成連合会事業）	東海村郷里（ふるさと）かるたの原画展示期間中に、交流スペースで原画の解説及びかるたとり体験を実施。
6	7月	D A Y キャンプ	青少年育成東海村民会議主催事業。ふるさと体験教室でのかまどを活用した飯ごう炊飯や屋外広場を活用した行事
	8月	子どもみこしお披露目会	村子連主催事業。交流館屋外広場を担ぎの場として提供。（東海まつりへの参加は未定）
	11月	第41回東海やったん祭	青少年団体・青少年育成団体のにぎわいの場として実施。 ※R5実行委員会においてR6の開催の有無を検討する予定。

(2) 交流事業

施設のテーマである「歴史」・「未来」・「交流」を基に、多世代の交流の展開や多様な主体の参画による運営を目的に、公益性の高い事業を団体と連携して実施している。

年度	時期	事業名	内容
5	11月	火災予防ポスターの展示	消防署主催。夏季休業中に作成したポスターの展示
	1月	とうかい子どもキャンパス「建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう」作品展示	とうかい子どもキャンパス「建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう」で子どもたちが設計・制作した作品（ブランコ、卓球台、ベンチなど）の展示
	2月	第35回アートロード展	東海村アートロードが主催すると芸術作品の展示
6	5月	こいのぼりチャレンジ2024	村内新1年生に作成を依頼したこいのぼり作品を交流館交流スペース頭上に展示し、自己有用感の向上や交流館来館のきっかけとする。
	9月	県科学研究作品展・発明工夫那珂郡作品展示	夏季休業中に作成した作品の展示
	9月	国際平和ポスター展示	東海ライオンズクラブ主催。夏季休暇中に作成したポスターの展示
	未定	ミニコンサート	東海村吹奏楽団によるミニコンサート